

戦争は人間の仕業です。  
平和は正義の業、愛の実りです。

教皇ヨハネ・パウロ二世(1981年)

下関公演

2018年10月14日(日) 開演/13:00(開場/12:30)

細江カトリック教会 聖ペトロ聖堂

山口県下関市細江町1丁目9-15

広島公演

2018年10月20日(土) 開演/15:00(開場/14:30)

カトリック観音町教会 聖ヨゼフ聖堂

広島県広島市西区観音町15-31

鳥栖公演

2018年10月27日(土) 開演/15:00(開場/14:30)

鳥栖カトリック教会 涙の聖母聖堂

佐賀県鳥栖市本通1丁目806

長崎公演

2018年10月28日(日) 開演/16:00(開場/15:30)

聖フィリッポ西坂教会 日本二十六聖人記念聖堂

長崎県長崎市西坂町7-8

18時主日のミサ(司式ドメニコ・ヴィタリ神父)

沖縄公演

2018年11月4日(日) 開演/14:00(開場/13:30)

カトリック安里教会 病人の快復なる聖マリア聖堂

沖縄県那覇市安里3丁目7-2

【出演】

テノール 林 隆一郎 シター 白井 朝香

入場料金/一般 ¥2,000 学生 ¥1,000

※下関、鳥栖、長崎、沖縄は自由献金

お問合せ/090-7991-0781

cantor.johannes60@icloud.com

# 平和祈念コンサート

# 祈りの楽器シターと歌う

賛美の歌を求めて〜マラナタ〜

主催/賛美の歌を求めて〜マラナタ〜実行委員会 林隆一郎

後援/広島市文化財団、細江カトリック教会、カトリック観音町教会、鳥栖カトリック教会、日本二十六聖人記念館  
カトリック安里教会、広島学院翠友会、ノートルダム清心中・高等学校同窓会、エリザベト音楽大学同窓会

公益財団法人広島市文化財団  
広島市文化振興基金助成事業



# 祈りの楽器シターと歌う平和祈念コンサート

## 賛美の歌を求めて ～マラナタ～

世界最初の原爆被災地広島・長崎、そして国内唯一の激戦地沖縄から音楽を通じて平和への想いを届けたい。

古くから伝わる祈りの楽器シターと共に、絶えず日本の教会に新しい賛美の歌を提供している

沖縄出身の作曲家新垣壬敏の作品を中心に歌います。

監修／作曲家 新垣 壬敏

### Program

- |                      |                        |
|----------------------|------------------------|
| *新垣壬敏／マラナタ           | *藤田尚昊／ガリラヤの風かおる丘で      |
| *平和の祈り(アッシジの聖フランシスコ) | *グレゴリオ聖歌 より            |
| *キリストのいのち            | *Sr.アン・クレール／平和と喜び      |
| *マリアへの祈り             | *マルセル ゴダ／シヤレの聖母マリアへの祝詞 |
| *アナムネーシス ～記念～        | ほか                     |

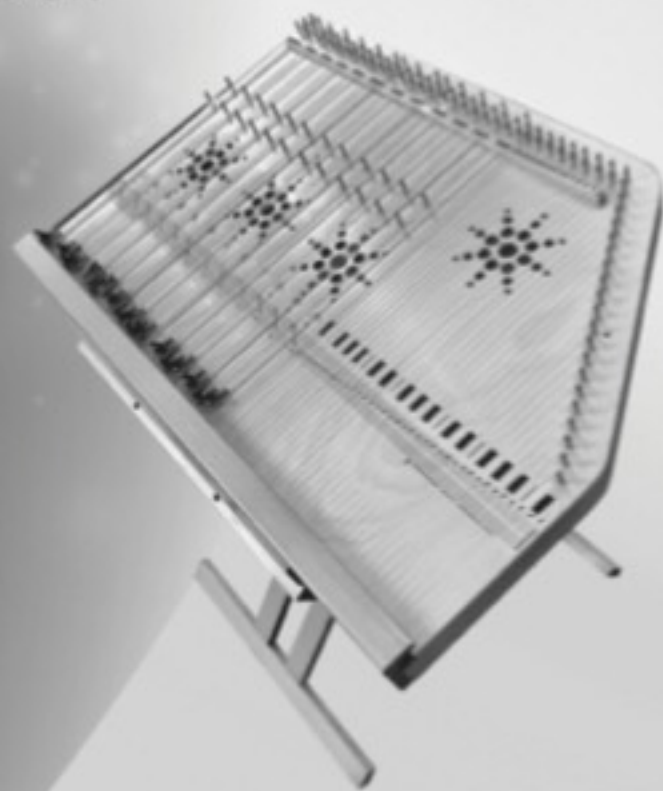


### 白井 朝香

広島在住のヴァイオリン・シター奏者。2009年世界平和記念聖堂での公演をきっかけに、日本では稀少なシター奏者としてデビュー。「祈りの楽器」シターの音色と共に広島から平和への想いを伝える活動を開始。2010年光の響サロンをオープン。2012年シター教室を開校。後進の指導にもあたる。日仏協会、光の響コンサートなどで定期的に演奏する他、美術館での演奏、読書や演劇などの共演も数多くこなす。また国立広島病院緩和ケア病棟などで音楽療法としての演奏にも取り組んでいる。2013年ソロCD Hommage—賛歌—をリリース。広島観光大使に任命され、世界遺産厳島神社にて奉納演奏、在マルセイユ日本領事館を演奏訪問し、ノートルダムドフギョルド大聖堂で公演。エクサンプロヴァンスの仏日協会主催東日本大震災チャリティイベントに出演協力。2014年ブサンにて韓日親善協会20周年記念公演。2015年は青少年国際交流会議ひろしま2015、国連軍縮会議レセプション。2017年には韓国大邱と広島の交流20周年、2018年にはハノーファーとの交流50周年記念公演にて演奏。後援70年に鑑み「海を渡る祈りの響き」をリリースし、広島、長崎、東京、金沢、京都、沖縄、パリ、モンサンミッシェルで公演するなど国内外を問わず音楽を通じた国際親善活動にも関わっている。

### Cithare

シター(cithare/仏)は、南フランスの修道院を中心に、神を賛美する歌や感謝の祈りの伴奏楽器として伝えられてきた弦楽器です。歴史は古く旧約聖書の詩篇の中にもその名を見ることができます。120本余りの弦を張り、右手で旋律、左手で和音を指で弾いて演奏する素朴な楽器ですが、優しい響きをもつ極上の音色は聴く人の心に深く響きわたり、静かにその波紋を広げています。



### 林 隆一郎

広島学院でロバート木村信行神父S.J.に出会い洗礼、近野権氏から宗教音楽の手解きを受ける。山口大学工学部機械工学科在学中にピアノを岡田昌大氏に、声楽を星原忠雄氏に師事。五洋建設(株)東京本社船舶機械部設計課在籍中。1975年尚美学堂音楽院基本科(二部)に入学し新垣壬敏氏に音楽理論を師事。1979年エリザベト音楽大学宗教音楽学科宗教音楽学コース入学。グレゴリオ聖歌を水嶋良雄氏に師事。1983年から広島県立江田島、広島、広島国香寺、長三津田、長宮原、広島観音高等学校で音楽科教育に従事。平成17年度広島県エキスパート教員認証。平成20年度文部科学大臣優秀教員表彰。平成21年度指導教諭に昇任。2010-11年エリザベト音楽大学非常勤講師兼任(音楽科教育法)。2014年より同大エクステンション・センターで声楽を林原哲氏に師事。2014年CD「歌って祈る」(新垣壬敏監修)作成。現在、カトリック観音町教会聖歌隊指揮、日本グレゴリオ聖歌学会会員、キリスト教礼拝音楽学会会員、広島YMCAクワイア歌手、広島宗教音楽協議会。